

## 普及促進委員会 平成18年度活動計画

### 1 本計画の位置づけ

本計画は普及促進委員会の平成18年度目標を定義し、全国地域情報化推進協議会(以下、協議会という。)における普及促進委員会の平成18年度作業内容明確化を目的とする。さらに、委員会構成員各位の目的、目標意識を統一し、委員会の円滑な運営を可能とすることを目的とする。

※ 本活動計画における活動内容の詳細(回数、頻度、時期、実施方法等)は、各イベントを推進する実行委員会等で検討が進められているものを除き、幹事会の議決および総会の承認を経た後、本委員会にて検討および決定するものとする。

### 2 平成18年度活動計画

#### 1. 地域CIO育成

ICTの効果的な導入により業務効率化やサービス向上を目指す自治体情報化、地域情報化などに総合的に対応できる人材の育成を目指し、地域CIO育成研修を実施する。

#### 2. セミナー等の開催

本協議会が進める地域情報化施策の全国的な普及を図るために、地域住民、自治体職員、民間企業、NPO等を対象にしたセミナーを開催するとともに、地域情報化関係イベントへの参加を図る。

- (1) 地域情報化全国セミナー2006・姫路(5月25日、26日予定)
- (2) 地域情報化総合推進セミナー2006・八戸(8月24日、25日予定)
- (3) 地域ICT未来フェスタ2006in にいがた(10月27日～29日予定) 等

#### 3. 各種情報のナレッジ化と共有

##### 3-1 地域情報化事例

各地域における地域情報化施策／事業／取り組みの事例(成功／失敗事例)およびノウハウを蓄積し、広く会員に対して公開し、活用を図ることを目的として、地域情報化事例に関するナレッジを共有可能な環境を整備する。

##### 3-2 レガシー移行ガイド

地方公共団体の情報システムの改革を推進することを目的として、自治体職員が活用できる様、移行モデル(ガイドライン)の策定について検討するとともに、モデル策定に資する先進事例の調査、運用の在り方の検討等を行う。

※ これらの検討等については、技術専門委員会における成果を踏まえるものとする。

#### **4. アドバイザ・講師派遣**

会員が地域情報化に関する共通の課題を解決するための情報交換の場を提供するとともに、必要に応じて課題解決のためのアドバイザ・講師を派遣する。

#### **5. 地域活動支援(会員活動等)**

各地域の特性を活かした地域情報化を推進することを目的として、会員が実施又は会員が推薦する地域情報化に貢献する活動に対して支援金の提供等を実施する。

以上